

春日神社



もくじ

宮司挨拶／祭典ごよみ
令和六年初詣のご案内／授与所の時間
初詣交通規制
厄払いのご案内／成の目のお知らせ
神社研修旅行 出雲方面
古札御守のお焚き上げ
トピックス
蓬萊雅集会設立35周年記念演奏会
のお知らせ／婚礼部より

社報 春日神社

歳末号(第四十号)

発行日 令和5年12月15日
発行者 〒870-0031
大分市勢家町4-6-87
春日神社 宮司 宮本隆之
TEL 097-532-5638
題字 東郷平八郎

ご挨拶

宮司 宮本 隆之

新しい御代で迎えた令和二年の正月も落ち着きかけてきた頃、突然の如く私たちの日常生活を襲ったのがコロナウイルス感染症です。三年を経た本年の五月に五類へ移行となり、制約されていた事々がやっと解禁となりました。これを受けて、全国各地では様々な祭典や伝統行事が少しずつ再開され、ようやく活気が戻りつつあります。

当社においても早速夏祭神輿巡行をはじめ、恒例祭における神賑行事を例年通りに行う為、関係各位と共に協議し執り進めて参りました。とりわけ規模が大きい夏祭では、やはり三年のブランクが影響したのか、参加者に負担をかけてしまったように感じました。加えて近年の異常気象である猛暑もあり、夏祭神輿巡行の在り方の再考も課題の一つとなった次第です。

そのような中、秋祭では恒例の神幸祭(潮搔神事)を従前に倣って斎行すると共に、期間中に女流書展やフラ(ハワイ古典舞踊)の奉納も行われるなど、例年とは異なる参拝者が加わって新しい形の賑わいを感じる事が出来ました。

また、十一月には総代会を始めとした当社関係者による研修旅行も四年ぶりに再開し、神在祭で賑わう出雲大社に参拝して神々しく清々しい雰囲気に触れる機会を得ました。この研修によりコロナで失った事々々を洗い出し、御神気を戴いた皆様方と心を合わせて、来たる新しき年の神明奉仕に邁進して参りたいと存じております。

最後になりましたが、皇室の弥栄と迎えます年が皆様方にとりまして良き年となりますよう祈念申し上げ、歳末の挨拶とさせていただきます。

祭典ごよみ

十二月三十一日 師走大祓式・除夜祭

一年間の罪穢れを祓って新年を迎えるために心身を清めるとともに、行く年への感謝を祈念します。

一月 一日 歳旦祭

元旦にあたり、皇室の弥栄と国家の繁栄、氏子崇敬者の安寧をお祈りします。

二月十一日 紀元祭

令和六年は皇紀二六八四年、日本の国の誕生を祝う祭典です。雅楽の伴奏で国歌を斉唱します。

二月十二日 初午祭(撰社 稲荷神社)

本殿の西側に鎮座するお稲荷さんの例祭です。五穀豊穣と産業発展を祈念します。

二月十七日 祈年祭

本来は農耕儀礼に基づくお祭りですが、今日では稲作のみならず殖産工業すべてに亘って、この一年間の恵みを願う祭典です。

二月二十三日 天長祭

今上天皇御誕生の日を慶祝する祭典です。

四月十二日 春季大祭宵祭

春の大祭のうち、前日祭です。二日間にわたり庄内神楽が奉納されます。

四月十三日 例祭

当社で一番重要な祭典です。神社本庁からの献幣使を迎えて執り行われます。

四月二十九日 昭和祭

昭和天皇の御誕生日にあたり、御聖徳を仰ぎ、激動の昭和を偲ぶ祭典です。



令和六年

春日神社初詣のご案内

初詣にあたり、左記の内容をご確認頂きお越しく下さい。
三が日に限らず混雑をさけての初詣参拝に、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

【縁起物の事前授与について】

- 破魔矢・熊手・土鈴等の縁起物は、十二月二十二日(金曜日・冬至)から社頭にてお受けできます。
- 神札・御守は年間を通じて授与しておりますので、ご都合のよい日にお越しください。
(年内の社頭での授与時間 八時三十分～十七時 於 守札授与所)

【神札・御守・縁起物の授与時間】

十二月三十一日	二十三時	～	一月一日	二十二時半
一月二日・三日	七時	～	二十時	
一月四日・五日	六時半	～	十八時	
一月六日以降	八時半	～	十七時	

- 御朱印は大晦日より書置き(紙)のみの授与とします。(一月十五日(月)から直書き対応)

● おみくじの結び所は設けておりません。引いたおみくじは境内に設置した専用の箱に納めていただくか、持ち帰りください。



【ご祈願について】

- 受付時間
(個 人) 午前九時～午後五時
(団体企業) 事前にご予約ください。
- 申込み
家内安全や厄除など個人の祈願の申込みは当日の受付となります。企業・団体の祈願については電話での事前予約を承っております。詳細についてはホームページをご覧ください。
- 初穂料
新年一月一日より初穂料が改定されますのでご理解の程お願いいたします。

個人祈願六千円 企業団体祈願 一万五千円

● 祈願場所

一日～五日までの個人祈願は本殿左隣の儀式殿で、企業団体祈願は本殿にておこないますが、時間が重なった場合は儀式殿となります。

● 受付場所

期日により受付場所が異なりますのでご注意ください。場所については「新年祈願受付」の看板にて表示します。

(個 人) 一月一日(月)～一月五日(金) 於 参集殿
(団体企業) 一月一日(月)～一月三日(火) 於 参集殿

一月四日(木)・五日(金)・九日(火) 於 本殿

※一月六日(土)以降(九日(火)は除く)は授与所テントにてそれぞれの受付を行います。

○ 正月期間中、参拝が難しい方のために郵送祈願を承っております。ご希望の方は社務所へお問い合わせください。

TEL 〇九七・五三二・五六三八

古の出雲へ、四年振りの研修旅行開催

権禰宜 宮本公二

紅葉の美しい十一月二十七日・二十八日、四年振りとなる春日神社研修旅行を開催、宮司以下職員ならびに総代会・敬神婦人会・氏子青年会により総勢二十八名の参加のもと、出雲地方を訪れました。

私は今回職員として初参加であり、古の歴史を持つ出雲大社に初めて参拝する事から、緊張の中にも興味深い思いで同行致しました。

当日早朝大分を出発。小倉駅での新幹線そして広島からは貸切バスを利用し一路松江へ向かいました。昼食後最初の目的地である八重垣神社へ。まず参拝して有名な「鏡の池」を見学。ここは稲田姫命がヤマタノオロチから身を隠した時に、鏡代わりに姿を映したところといわれています。半紙に乗せた硬貨の動きで良縁占いが行われるとの事で、多数の参拝者の姿がありました。次に向かったのは足立美術館です。横山大観をはじめとする近代日本画壇の作品を約二千点も所蔵し、季節によって展示替えをするとともに、五万坪の日本庭園を有する素晴らしい美術館でした。

二日目は、いよいよ出雲大社参拝です。この期間は全国の神々が出雲に集う「神在月」であり、より多くの参拝者が訪れているとの事でしたが、幸いに周辺の渋滞もなく、到着後にさっそく千家尊祐宮司様からご挨拶を頂き、続いて川谷禰宜様の案内で正式参拝を行いました。二拝四拍手一拝の作法で拝礼し、その後は本殿と宝物殿を拝観しました。十年前に遷宮を終えた檜皮葺の屋根も美しく、このために集められた職人さんの話をはじめ、「神在月」のことなど多くの説明を受けました。その中で、創建時の出雲大社は高さが四十八メートルあり、それが平安時代の貴族子弟の学問書に記載があり、三本の木が組み合わされた土台の発掘により実在が証明された事をお聞きし、想像を絶するような古人の知恵と努力によって歴史が築かれてきたこと、それをつかりと引き継がれてきたことに改めて気づかされました。私たちもまた奉務神社や地域の歴史伝統を守り伝えていかなければならないと思える貴重な時間となりました。

出雲大社を後にし、昼食後帰路につき参加者全員が笑顔で無事に旅行を終える事が出来ました。

古札御守のお焚き上げ

ご家庭や会社などでお祀りした神札や御守



は古札納所にお納めください。

お納め可能なものは神社でお受けいただいたものと、しめ飾り（橙は外す）に限りません。

門松・鏡餅・結納飾り・ぬいぐるみ・人形・財布・衣類などは、神社で焼納できませんので、ご協力の程お願いします。



表彰

◎神社庁大分支部定例表彰
永年勤続（二十年）

総代 是永 征男

◎全国敬神婦人連合会

創立七十五周年記念表彰

敬神婦人会 副会長 木村 徳代
会員 安部フジ子



大分の女流書展 六年ぶりに秋季大祭期間に合わせて



当社では「国民文化祭・おおいた2018」以来となる新女流書展が開催されました。同会は平成十四年にスタート、県内において芸術文化を発信する団体の一つとして各方面で活躍しつつ、回を重ねて第九回展となりました。

今回も参集殿と儀式殿を会場として、会員の皆さんによる力作が所狭しと展示されるとともに、来年の干支にちなんだ「辰」の絵馬書きブースも設置され、期間中多くの来場者がありました。

同会の西村桃霞会長からは前回に倣い、当社の御神木である楠に因んだ書が奉納されました。

この國の安寧を禱る
大楠は和魂を抱いて
枝を廣げ
神の聲を聴く



秋季大祭にフラ奉納



大分市出身で、現在東京にフラ教室「レイフラスタージオ」を主宰する高橋玲氏が同教室の十六名とで来県し、秋季大祭の神賑行事としてフラを奉納しました。

フラには現代フラと古典フラがあり、とりわけハワイの歴史や伝統、神話などを表現す

るとされる古典フラは、全てのものに宿る精霊や自然に感謝する舞踊です。ここに神道との共通点を感じた高橋氏が故郷の氏神様に是非奉納したい、との思いから今回の来県に至りました。

当日は先ず御神前で奉告祭を斎行、続いて神楽殿での奉納となりました。普段イメージするフラダンスとは違い、素朴で神秘的な歌声・演奏と舞踊に、参観者は魅了されていました。



大分県板金工業組合 社殿清掃

八月二十日大分県板金工業組合（佐藤博文理事長）による境内清掃がこなわれました。組合では毎年この時期に祈願祭をおこない、清掃奉仕をおこなっています。

当日は県内各地より会員二十一名が集合し、清

掃前に本殿にて業界の発展を祈念する祈願祭をおこないました。清掃では境内の落ち葉・除草作業



はもちろんのこと、通常業務の経験を活かし、急こう配の社殿の屋根や雨どいなど高所の箇所を身軽に上って、溜まった落ち葉や泥土を掻き出しての作業となりました。神社としても普段、なかなか手の届きにくいところなだけに大変助かりました。

蓬萊雅楽会 来年六月に演奏会を開催 創立三十五周年を記念して



蓬萊雅楽会では平成二年五月に「春日神社雅楽部会」として発足、平成十年に国民文化祭への参加を契機として「蓬萊雅楽会」に改名しましたが、令和六年は創立から三十五年となることから、これを記念して演奏会を開催します。現在の会員数は三十四名、県内の雅楽愛好者で組織され、春日神社恒例祭典や各社寺での奉納演奏、学校に向いての雅楽教室など、活動は多岐にわたります。

令和元年の「天皇陛下御即位奉祝演奏会」と同様に、大分市能楽堂が会場となります。演目など詳細については四月初旬に当社ホームページに掲載の予定です。



結婚式はご両家の縁を固く結ぶ儀式 ブライダルフェア 毎月開催中

和装
試着
体験

会場
見学


相談会

洋服を着たまま気軽に白無垢や色打掛を体験できます！
結婚式専属のプランナーがご案内しますので、
挙式後の食事会や披露宴、前撮り、予算の事なども
お気軽にご相談ください。

詳しくはこちら

<https://www.kasuganomori.jp/wedding>

#神前式 #挙式プラン #家族婚

 Instagram kasugajinja_konrei

春日神社 婚礼担当 TEL097-532-5638

受付時間 9:30~17:00 新年は1月6日からとなります

